

# 令和3年度紀の川市水道事業決算 の概要について

令和4年11月  
紀の川市上下水道部

◆経営成績（収益的収支）・・・P3

- ◎口径別使用水量・・・P4
- ◎他会計繰入金、出資金・・・P5
- ◎加入金地区別件数集計表・・・P6

◆投資状況（資本的収支）・・・P7

- ◎資本的収支グラフ・・・P8

◆財政状態・・・P9

# ◆ 経営成績

## 収益的収支（令和3年度損益計算書より抜粋）（単位：千円）

科目	令和3年度決算	令和2年度決算	前年度比較	経営戦略計画値	比較
収入	1,794,459	1,593,840	200,619	1,842,858	-48,399
給水収益 (基本料金免除なし)	1,202,232	1,001,039 <b>(1,170,696)</b>	201,193 <b>(31,536)</b>	1,199,312	2,920
他会計繰入金 (基本料金免除なし)	54,016	269,467 <b>(82,668)</b>	-215,451 <b>(-28,652)</b>	49,106	4,910
受託工事収益	336,567	108,705	227,862	404,747	-68,180
加入金	53,893	55,873	-1,980	48,060	5,833
長期前受金戻入	117,931	132,549	-14,618	117,848	83
その他	29,820	26,207	3,613	23,785	6,035
支出	1,534,463	1,305,871	228,592	1,662,501	-128,038
施設維持管理経費	423,082	415,357	7,725	471,591	-48,509
人件費	157,230	159,823	-2,593	160,565	-3,335
受託工事費	318,131	104,544	213,587	399,357	-81,226
減価償却費	510,560	496,118	14,442	510,994	-434
支払利息	82,787	90,787	-8,000	82,788	-1
その他経費	42,673	39,242	3,431	37,206	5,467
当年度損益	259,996	287,969	-27,973	180,357	79,639

給水収益	料金収入
他会計繰入金	一般会計が負担すべき費用について繰入を行うもの。消火栓維持管理負担金や高料金対策補助金、新型コロナウイルス感染症対策補助金等。
受託工事収益	道路改良等、水道事業以外の原因によって行う工事に対して繰り入れられる収益。
加入金	新たに水道を引いたり、より口径の大きいメーターに変更する場合、メーターの口径に応じて支払われるもの。
長期前受金戻入	資産の取得費を耐用年数分、毎年費用化しているのが減価償却費で、これに含まれる補助金相当額を収益化するもの。
施設維持管理経費	原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費の内、施設維持管理に関する経費。
人件費	給与、手当、賞与、法定福利費等。
受託工事費	道路改良等、水道事業以外の原因によって行う工事費。
減価償却費	資産の取得費を耐用年数分、毎年費用化するもの。
支払利息	企業債の利息。

## □ 経営成績の評価

評価	評価コメント	改善すべき点
○	料金改定により収入が増加し、支出が抑制されたことにより、黒字を確保することができました。	効率的な経営を行い、計画値に沿って可能な限り黒字を確保し、健全経営に努める。

## ◎口径別使用水量

(単位：m<sup>3</sup>)

口径	令和3年度	令和2年度	前年度比	
13mm	4,810,301	4,921,416	-111,115	-2.3%
20mm	578,928	598,857	-19,929	-3.3%
25mm	263,227	266,074	-2,847	-1.1%
30mm	81,414	81,874	-460	-0.6%
40mm	253,923	242,254	11,669	4.8%
50mm	196,620	179,239	17,381	9.7%
75mm	91,591	75,891	15,700	20.7%
合計	6,276,004	6,365,605	-89,601	-1.4%

## 令和3年度調定額TOP10

	日本標準産業分類	口径	水量(m <sup>3</sup> )	調定額(税込、円)
1	一般病院	75	55,445	13,772,700
2	調味料製造業	50	46,217	11,392,880
3	介護老人保健施設	50	23,291	5,769,130
4	一般病院	50	20,838	5,167,420
5	大学	75	19,614	4,983,330
6	飲食料品小売業	50	18,468	4,586,070
7	一般病院	25	17,971	4,394,750
8	スポーツ施設提供業	40	17,564	4,331,110
9	介護老人保健施設	40	16,215	4,000,210
10	配達飲食サービス業	50	15,623	3,888,180

## ◎他会計繰入金、出資金

(単位：円)

科 目	内 容	令和3年度	令和2年度	比較
一般会計補助金		50,679,200	266,251,669	-215,572,469
公営企業会計適用債元利償還補助金	平成30年度の旧簡易水道事業の会計統合の際、統合事業債として、公営企業債を借入したが、その元利償還金に対し繰入金基準に基づき繰り入れたもの。	497,449	499,287	-1,838
児童手当補助金	職員に対する児童手当の給付に要する経費の一部に対し繰り入れたもの。	0	1,200,000	-1,200,000
高料金対策補助金	自然状況等により、資本費（企業債の元金・利子等）が増加し高水準の料金設定をせざるを得ない事業に対し、基準を満たした事業者に財政措置されたもの。	37,993,177	64,768,642	-26,775,465
防災力の向上事業補助金	水道事業における防災対策に要する経費の一部に対して繰り入れたもの。	0	226,050	-226,050
旧簡易水道建設改良事業債利子償還補助金	統合水道の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るため、統合前の簡易水道事業に係る建設改良のために発行された企業債の利子償還の一部について繰り入れたもの。	12,188,574	12,759,090	-570,516
新型コロナウイルス感染症対策補助金	新型コロナウイルス感染症対策の一環として7月請求分から12月請求分までの半年間にわたり基本料を免除したものを全額繰り入れたもの。	0	186,798,600	-186,798,600
一般会計負担金		3,336,563	3,215,196	121,367
消火栓維持管理負担金	前々年度の実績で消火栓設置にかかる費用と、防火水槽給水費、火災時における水道使用分を繰り入れたもの。	3,336,563	3,215,196	121,367
一般会計補助金（附帯事業収益）		7,431,115	7,604,867	-173,752
一般会計補助金	附帯事業である小規模飲料水供給施設の不採算部分を補填として繰り入れたもの。	7,431,115	7,417,367	13,748
新型コロナウイルス感染症対策補助金	新型コロナウイルス感染症対策の一環として7月請求分から12月請求分までの半年間にわたり附帯事業の基本料を免除したものを全額繰り入れたもの。	0	187,500	-187,500
出資金（水道事業会計）		159,576,620	267,207,941	-107,631,321
旧簡易水道建設改良事業出資金	統合水道の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るため、統合前の簡易水道事業に係る建設改良のために発行された企業債の元金償還の一部について繰り入れたもの。	131,527,925	119,110,741	12,417,184
水道施設耐震化事業等出資金	水道施設耐震化事業等の基幹水道構造物の耐震化事業を対象として繰り入れたもの。	24,100,000	20,095,800	4,004,200
水道施設移設出資金	桃山就業改善センター取り壊しに伴う水道施設移転補償として繰り入れたもの。	0	126,829,900	-126,829,900
防災力の向上事業出資金	水道事業における防災対策に要する経費の一部に対して繰り入れたもの。	3,948,695	1,171,500	2,777,195

◎加入金地区別件数集計表

(単位：件)

メータ口径	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	計
φ 13	77	12	5	18	63	175
φ 20	4	1		1		6
φ 25	1			1	1	3
φ 40	2					2
臨時用 φ 13	1			2	1	4
臨時用 φ 20	2					2
φ 13→φ 20	1	2				3
φ 20→φ 25				1		1
計	88	15	5	23	65	196

# ◆投資状況

## 資本的収支

(単位：千円)

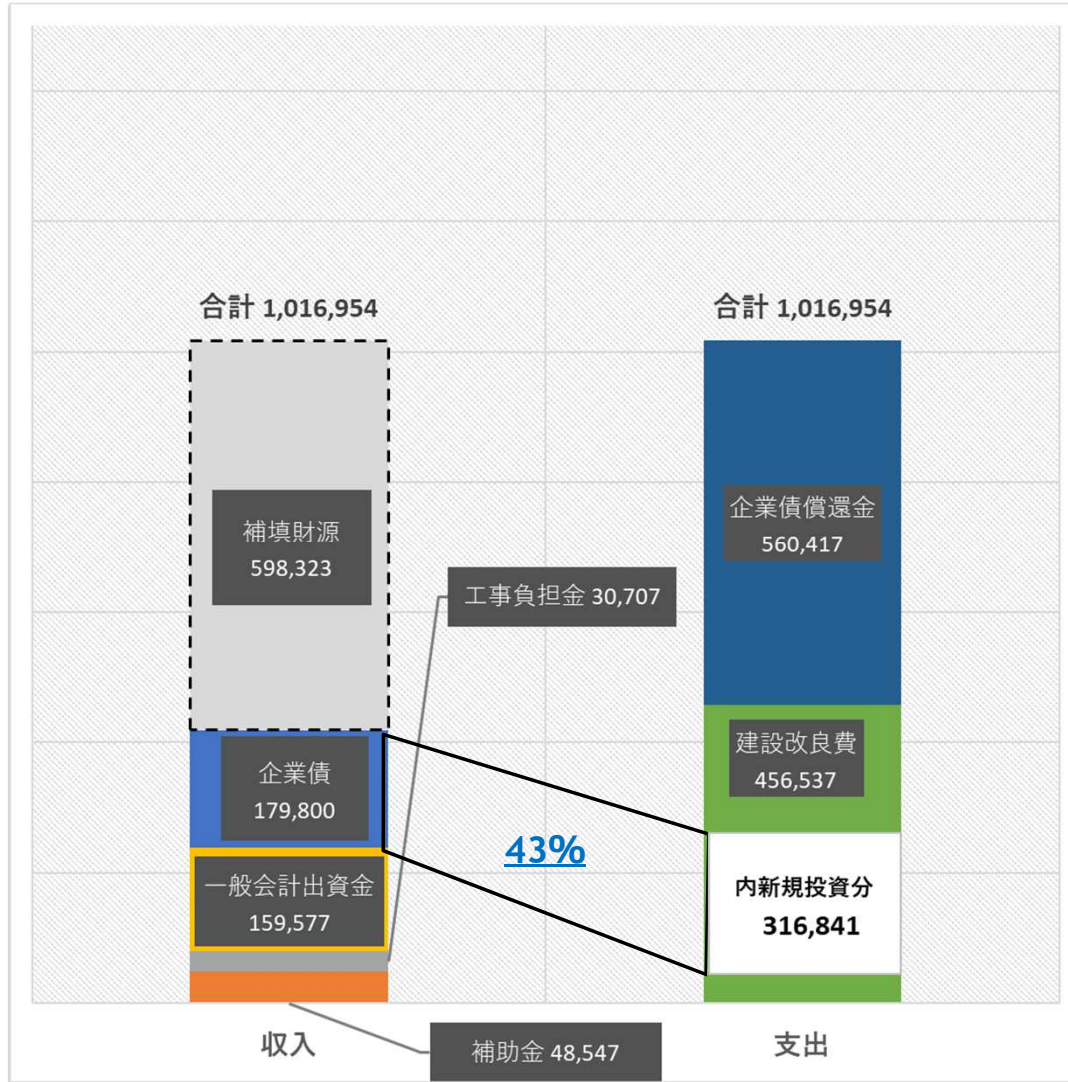
科 目	令和3年度決算	令和2年度決算	前年度比較	経営戦略計画値	比較
収入	418,631	708,832	-290,201	417,447	1,184
企業債	179,800	333,200	-153,400	179,800	0
補助金	48,547	9,265	39,282	49,775	-1,228
工事負担金	30,707	99,159	-68,452	27,687	3,020
一般会計出資金	159,577	267,208	-107,631	160,185	-608
支出	1,016,954	1,347,903	-330,949	1,006,687	10,267
建設改良費	456,537	826,336	-369,799	446,270	10,267
企業債償還金	560,417	521,567	38,850	560,417	0
その他資本的支出	0	0	0	0	0
<b>資本的収支</b>	<b>-598,323</b>	<b>-639,071</b>	<b>40,748</b>	<b>-589,240</b>	<b>-9,083</b>

企業債	長期債借入金
補助金	国・県補助金
工事負担金	道路改良等、水道事業以外の原因によって行う工事に対して繰り入れられる収益のうち減耗がかかるもの。
一般会計出資金	一般会計が負担すべき費用について繰入を行うもの。

建設改良費	新規配管布設・老朽管布設替工事等の工事請負費、メーター費、固定資産購入費等。
企業債償還金	企業債の元金償還金。



## ◎資本的収支グラフ



## □投資状況の評価

評価	評価コメント
○	投資計画を達成し、更に企業債借入が目標値（60%）を下回ることができました。



# ◆財政状態（令和3年度貸借対照表より抜粋）

科 目		金 額	科 目		金 額
資産の部	固定資産	14,676,196,717	固定負債		5,686,174,868
	有形固定資産	14,275,338,477	企業債①		5,686,174,868
	土地	972,908,435	流動負債		1,194,530,973
	建物	529,210,993	企業債②		573,442,673
	構築物	10,084,844,078	未払金		607,947,300
	機械及び装置	2,429,285,172	引当金		13,141,000
	車両運搬具	14,895,948	その他流動負債		0
	工具器具・備品	13,653,329	繰延収益		2,742,539,262
	建設仮勘定	230,540,522	長期前受金		2,742,539,262
	無形固定資産	858,240	負債合計		9,623,245,103
	施設利用権・電話加入権	858,240	資本金		6,574,822,243
	投資その他の資産	400,000,000	自己資本金		6,574,822,243
	流動資産	2,459,286,233	剰余金		937,415,604
	現金預金	1,949,169,527	資本剰余金		46,827,371
	未収金	528,581,712	利益剰余金		890,588,233
貸倒引当金	△ 18,798,751	減債積立金		0	
貯蔵品	333,745	建設改良積立金		226,000,000	
前払金	0	当年度未処分利益剰余金		664,588,233	
その他流動資産	0	資本合計		7,512,237,847	
資産合計	17,135,482,950	負債・資本合計		17,135,482,950	

## □財政状態の評価

（単位：円）

	令和3年度決算	令和2年度決算	前年度比較	経営戦略計画値	比較
現金預金	1,949,169,527円	1,978,417,782円	-29,248,255円	2,288,875,000円	-339,705,473円
現金預金（有価証券を含める）	2,349,169,527円	2,278,417,782円	70,751,745円	2,288,875,000円	60,294,527円
企業債①②	6,259,617,541円	6,640,234,053円	-380,616,512円	6,259,617,000円	541円
企業債残高対給水収益比率	521%	663%	-143%	522%	-1%

	評価	評価コメント
現金預金（有価証券を含める）	○	計画値よりも資金を確保できている。
企業債①②	○	計画値どおりとなっている。
企業債残高対給水収益比率	○	計画値どおりとなっている。

令和3年度決算概要の説明は以上と  
なります。